

約50人が参加し中心市街地の清掃活動

熊本法人会青年部



▲会員ら約50人が参加



10▶熊本市中心街の合計10km範囲を清掃

公益社団法人熊本法人会青年部(会長・前田進(株)前田産業専務)は10月9日、熊本市中心市街の清掃活動を行った。同会が定期的に行う社会貢献活動の一環。当日は会員約50人が参加。4班に分かれて、熊本市中心街の合計10km範囲を清掃した。タバコの吸い殻や空き缶など、約20リットルのごみを集めた。

同会では二元々、熊本西法人会で行っていた活動で、熊本法人会としては初めての実施。ゴミ拾いボランティアを行うNPO・グリーンバードの活動を参考にしたもので、お金をかけずに、人のためにできることをしよう、という想いから開始した。自分たちの街をきれいに保っていききたいと話している。

来春入行予定58人の内定式

熊本銀行



▲竹下頭取から内定通知書を受け取る内定者代表の前田美咲さん ▶竹下英頭取



▲58人の内定者

熊本銀行(竹下英頭取)は、来春に向け58人の採用を内定、10月1日に熊本市中央区上通町のホテル日航熊本で内定式を開催した。

FFGとしての合併後、営業力増強を狙い、一昨年から積極採用に転じている。竹下頭取は「1000人を超す受験者の中から難関を突破された皆さんに期待している。入行までに新たな経験、未知の領域に挑戦して自分の幅を広げてほしい」と激励。内定通知書を代表して受け取った同志社大学4年の前田美咲さんは、式終了後、「地元熊本で貢献したい。内定式で益々、熊銀で働きたいという意欲が高まった。戦力になれるよう頑張りたい」と抱負を語った。

公民館増築工事完成を祝って餅投げ

健軍校区二町内自治会



▶最近では珍しくなった餅投げに歓声とともに



▶餅投げの後に開いた落成式で披露された



◀増築により収容人数30人以上になった

健軍校区二町内自治会(村上徹郎会長)は9月28日、健軍本町公園内の公民館増築工事完成を祝って餅投げと落成式を開いた。

自治会活動が活発化したことなどから手狭になったため、3年前から増築を計画。子供会やボランティア委員会などを中心に、毎週日曜日に古紙や空き缶回収などのリサイクル活動を行って増築費用を積み立てていたもの。当日は地域の住民などが集まり、村上会長や三島良之熊本市議会議員長、施工を担当した(株)三津野建設(同市東区健軍本町)の西尾剛人社長などが餅投げを行った。最近では珍しくなった餅投げに、子どもたちがはしゃぐ姿が見られた。